



道の男女平等推進条例制定以来、男女共生社会の実現に向けて、学習を始め女性を守る活動を進めて参りました。

現在、若い世代は共生に変化が見られておりますが、国際的な日本のジェンダー・ギャップ指数の順位が低く、特に政治・会社役員においては開発途上国より低いため、対策が急務と思えます。

働く輝く女性の応援団として必要と思われることを進めたく存じます。

北海道女性団体連絡協議会

会長 柿崎 多佳子

女性の自立と社会参画を目的とし、社会変化と共に各々の問題と向き合い、学習と実践に向け取組みを進めている組織です。

ボランティア的意識を持って地域支援に協力し、青少年を育む事業、交通安全の推進、女性ならではの視点を活かした防災学習会等を行っています。

SDGs（持続可能な開発目標）に向けた学習と実践、心身の健康、多岐にわたる意識調査の情報発信を行っています。

全道の会員が集い、設立以来続いている「北海道女性大会」や振興局単位で開催する「管内大会」等、会員の活動について共有し、一致団結して活動しています。

北海道女性団体連絡協議会

昭和32年に設立し、今年度67周年を迎えます。道内の各市・各総合振興局・振興局単位の女性団体連絡協議会をもって構成し、現在加盟30団体、会員約8,000名で活動を行っている団体です。

組織の充実と活性化を図るとともに、自らの教養を高め、国際社会の一員としての意識高揚を図り、男女共生の形成に向けて、地域社会の発展に努めることを目的としています。